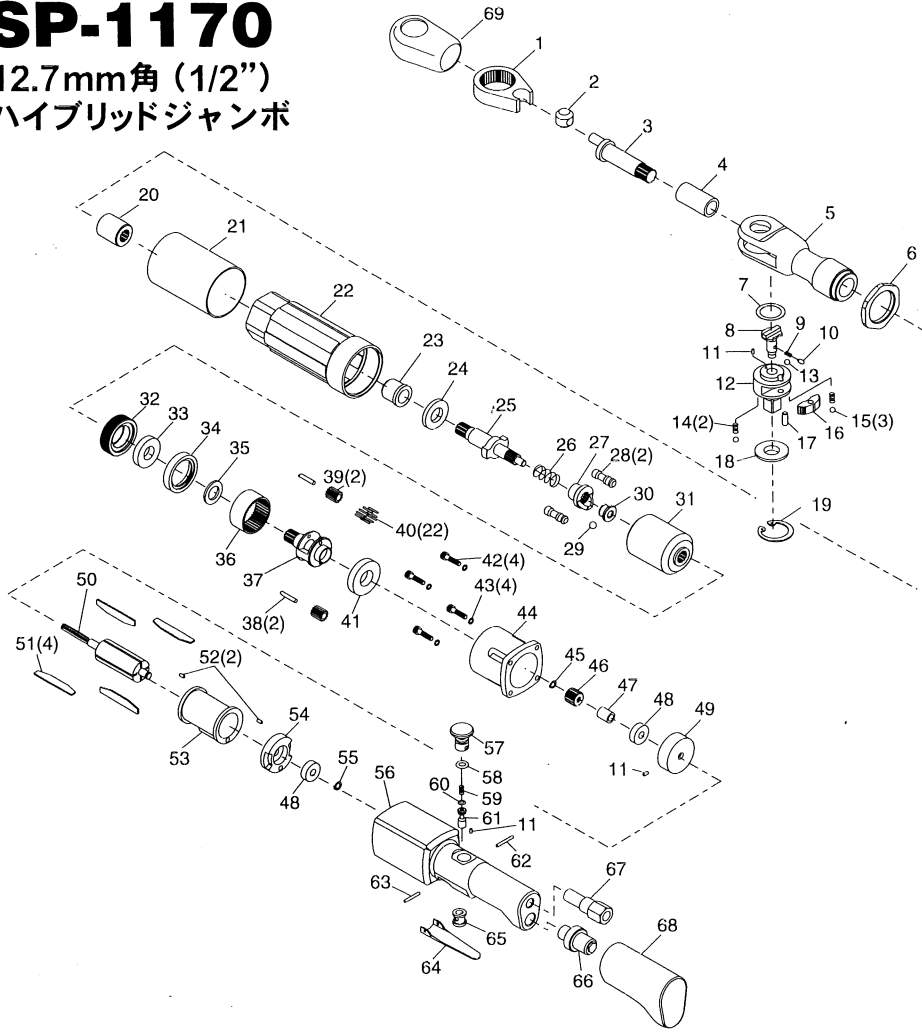


部品分解図

SP-1170 12.7mm角 (1/2") ハイブリッドジャンボ



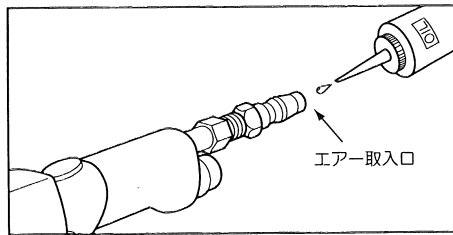
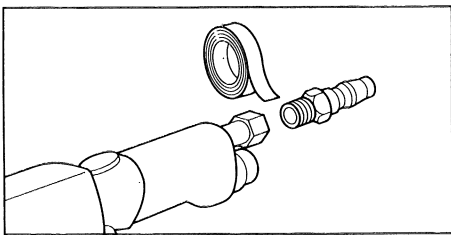
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	1170-01	ヨーク	1
2	1170-02	ドライブブッシング	1
3	1170-03	クランクシャフト	1
4	1170-04	クランクシャフトブッシング	1
5	1170-05	ラチェットハウジング	1
6	1170-06	ロックナット	1
7	1170-07	ウェアワッシャー	1
8	1170-08	リバースレバー	1
9	1170-09	リバーススプリング	1
10	1170-10	リバースピン	1
11	1170-11	スプリング	3
12	1170-12	12.7mm角アンビル	1
13	1170-13	スチールボール	1
14	1170-14	スプリング	2
15	1170-15	デントボール	3
16	1170-16	ラチェットボール	1
17	1170-17	ラチェットピン	1
18	1170-18	スラストワッシャー	1
19	1170-19	リテーニングリング	1
20	1170-20	カップリング	1
21	1170-21	パイプスリーブ	1
22	1170-22	クラッチハウジング	1
23	1170-23	スピンドルブッシング	1
24	1170-24	スピンドルスベアー	1
25	1170-25	スピンドル	1
26	1170-26	カムスプリング	1
27	1170-27	カム	1
28	1170-28	ハンマーピン	2
29	1170-29	スチールボール (8M)	1
30	1170-30	カムボールパイロット	1
31	1170-31	ハンマーフレーム	1
32	1170-32	ロックリング	1
33	1170-33	ボールベアリング (EE-5)	1
34	1170-34	ロックリングプレート	1
35	1170-35	スベアー	1
36	1170-36	インターナルギア	1
37	1170-37	プラネタリーギアケース	1
38	1170-38	ギアピン	2
39	1170-39	プラネタリーギア	2
40	1170-40	ニードルピン	22
41	1170-41	ボールベアリング (EE-6)	1
42	1170-42	キャップスクリュー (M5)	4
43	1170-43	スプリングワッシャー (M5)	4
44	1170-44	ギアケース	1
45	1170-45	リテーニングリング	1
46	1170-46	ブッシングギア	1
47	1170-47	カラー	1
48	1170-48	ボールベアリング (608ZZ)	2
49	1170-49	フロントエンドプレート	1
50	1170-50	ローター	1
51	1170-51	ローターブレード	4
52	1170-52	スプリングピン	2
53	1170-53	シリンダー	1
54	1170-54	リアエンドプレート	1
55	1170-55	リテーニングリング	1
56	1170-56	モーターハウジング	1
57	1170-57	エアレギュレーター	1
58	1170-58	オーリング (P-10)	1
59	1170-59	バルブスプリング	1
60	1170-60	オーリング (P-5)	1
61	1170-61	バルブシャフト	1
62	1170-62	スプリングピン (3×22)	1
63	1170-63	スプリングピン (3×24)	1
64	1170-64	スロットレバー	1
65	1170-65	バルブブッシング	1
66	1170-66	サイレンサー	1
67	1170-67	インレットブッシング	1
68	1170-68	ハンドルカバー	1
69	1170-69	ヘッドカバー	1

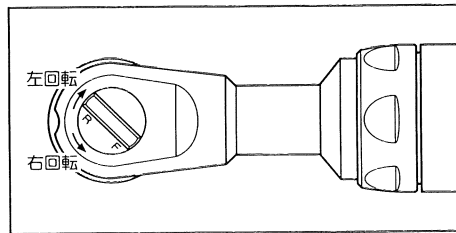
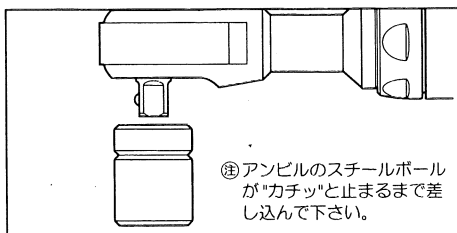
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-1170

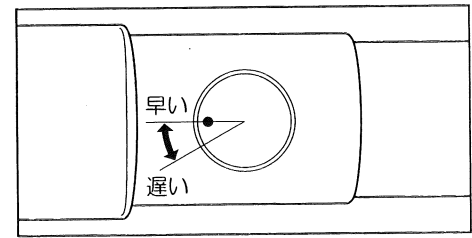
- 1.カブラーのネジ部にシールテープを巻きつけ、エア漏れのないように、エア取入口にしっかりと取り付けて下さい。
- 2.作動前にエア取入口よりスピンドル油かタービンオイルを数滴入れて軽く空回し運転を行い、可動部分に油をなじませて下さい。



- 3.給油が終わったら、いったんエアホースを取り外し、インパクトソケットをしっかりと装着して下さい。
- 4.作業に入る前に、リバースダイヤルの右回転Ⓜマークか、左回転Ⓜマークを確認して下さい。



- 5.エアレギュレーターダイヤルは右回しが"早い"、左回しが"遅い"です。作業に応じて調節して下さい。



SP-1170 ⚠ 取扱上のご注意

- 絶対に、ハンドツール用のソケットや当社推薦以外のソケットは使用しないで下さい。
- 能力を超える作業は絶対にしないで下さい。
- 急にフルパワーで締めたり、高圧で使用したりしますと手に反動を受けることがありますので、ご注意下さい。
- ソケットは正しく取り付けて下さい。
- ソケットの交換はカブラーによりエアホースを外して行って下さい。